

実践で使いたい!

Excel

便利 テクニック



第17回

コピーしたデータを 自在に貼り付ける

仕事で毎日使うExcelには、あまり知られていない機能がたくさんあります。この連載では、経理業務や人事業務で使える便利テクニックを紹介します。

テクニカルライター 岡田 泰子

コピーされるデータ

エクセルでもっとも頻繁に使われる機能に、「コピー」と「貼り付け」があります。誰でも知っているものの、うまくいなくて困った経験もあるでしょう。エクセルでコピーしたデータを思いどおりに貼り付けるコツは、「何を」貼り付けるかを選ぶことです。

セルを選択して「コピー」を実行すると、そのセルに入力されて

いるデータのみならず、セルに設定されている各種の書式等もコピーされます。

数式が入力されていて、結果が表示されているセルをコピーの対象とすると、数式とその答えもコピーされます。

① D2のセルを選択（画面1）
② 「ホーム」タブの「コピー」をクリックする

すると、D2のセルに含まれる「B2とC2の値を合計する式」「計算結果」「カンマの設定」「セルの色」「罫線」「セルの幅」のように、いくつもの要素がコピーされます。

普通に貼り付けると

画面1のD2のセルをコピーし、H19に普通に貼り付けてみましょう。

貼り付け先のH19のセルを選択して、

① 「ホーム」タブの「貼り付け」をクリックする（画面2）

② 「数式」「セルの色」「罫線」が貼り付けられる

貼り付けたセルに「0」と表示されているのは、数式がコピーされてF19とG19を合計する式として貼り付けられたものの、計算の

画面1

	A	B	C	D	E
1		4月	5月	合計	
2	A 商品	50,000	75,000	125,000	
3	B 商品	40,000	50,000		
4	C 商品	78,000	62,000		
5					

画面2

	F	G	H	I	J
18		4月～5月	合計		
19		A 商品	0		
20					
21					
22					

対象となるセルに数値が入っていないためです。

コピー元に設定されていた式によつては、エラーが表示されることもあります。

「値」だけを貼り付ける

計算結果の「値」だけを貼り付けたいときは、まず画面1のD2のセルをコピーしてから貼り付け

先のセルを選択して、
①「ホーム」タブの「貼り付け」の「▼」↓「値と数値の書式」

をクリックする（画面3）

② 計算結果が貼り付けられる

「値と数値の書式」とは、カンマや通貨記号、小数点以下の桁数などのことです。

この操作では、セルの色や罫線、太字のような値と数値以外の文字書式等は貼り付られないので注意してください。

数式と数値だけを貼り付ける

数式と数値だけを貼り付け、セ

ルの色は貼り付けたくないというときは、まず画面1のD2のセルをコピーしてから、貼り付け先のセルを選択し、

①「ホーム」タブの「貼り付け」

の「▼」をクリックして「数式と数値の書式」を選ぶ（画面4）

② 数式と数値の書式が貼り付けられ計算結果が表示されるが、セルの色は変わらない

値の貼り付けと同じように、罫線や文字書式などは貼り付けられ

ません。

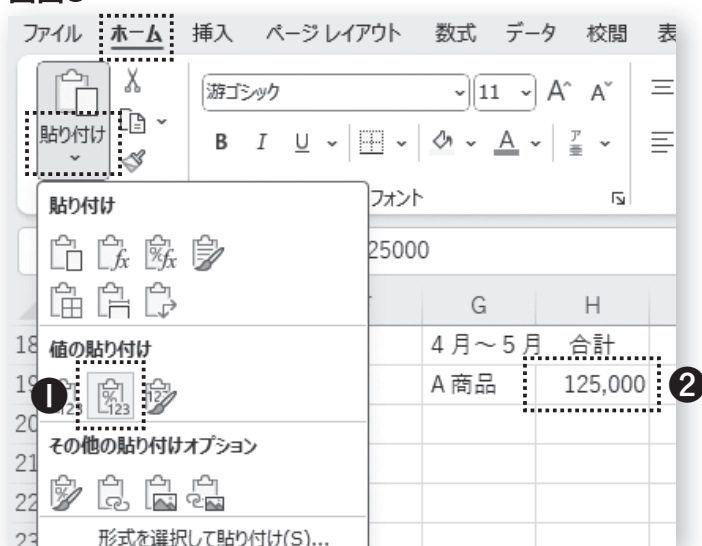
貼り付け方を間違えたら

貼り付けを行なってから、貼り付ける内容の間違いに気づいたときは、慌てずに貼り付けをやり直してみよう。

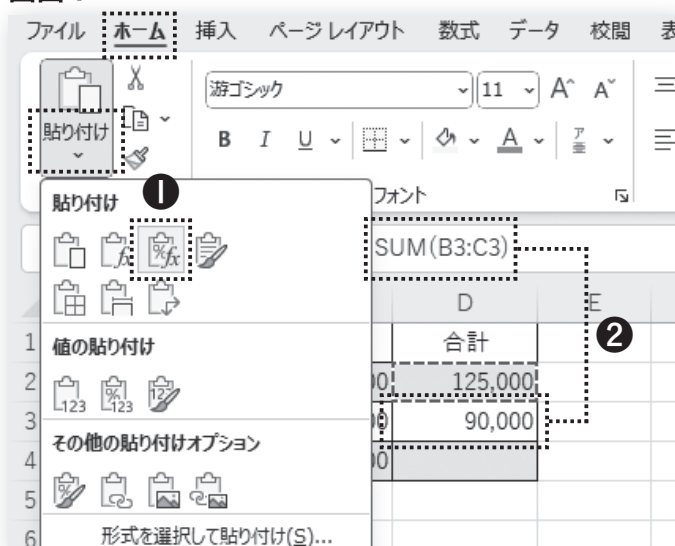
貼り付けたセルの脇に、「貼り付けのオプション」ボタンが表示されます。クリックすると各種の貼り付けボタンが表示されるので、クリックして選び直せます（画面5）。

なお、コピーしたセルが点滅する点線で囲われている間は、そのセルを、また別のセルへ貼り付けることもできます。

画面3



画面4



画面5

